

小樽市総合博物館 12月のイベント情報 H24.11.19 発行

問い合わせ：小樽市総合博物館・本館 TEL 0134-33-2523

<http://www.city.otaru.lg.jp/simin/sisetu/museum/>

日	時	イベント名	場所	内容	料金	申込
10月6日(土)から 12月7日(金)	9:30～ 17:00	運河館小さな企画展 絵画? 広告? 引札の世界	運河館・第一展示室	色鮮やかで美しい明治期の広告「引札」を紹介します。	入館料	不要
10月13日(土)から 12月28日(金)	9:30～ 17:00	企画展 石炭と鉄道 幌内鉄道全通130年	本館・企画展示室	幌内鉄道が敷設される目的であった石炭と鉄道について展示します。	入館料	不要
12月8日(土)から 2月1日(金)	9:30～ 17:00	運河館小さな企画展 冬の必需品 除雪具・ジョンバ	運河館・第一展示室	かつて使われていた木製の除雪具などを紹介します。	入館料	不要
12月12日(水)から 12月24日(振休)	9:30～ 17:00	パネル展 雪と戦う鉄道車両	本館・エントランスホール	雪景色の中を走る鉄道車両や雪をかき分ける除雪車両について紹介します。	無料	不要
12月12日(水)から 12月24日(振休)	9:30～ 17:00	企画展示 鉄道おもちゃで見る北の鉄道	本館・エントランスホール	鉄道おもちゃで北国の鉄道風景を再現し、雪との関わりを紹介します。土・日曜日、祝日は1時間毎に車両を動かします。	無料	不要
12月15日(土)	13:30～ 14:10	日本雪氷学会北海道支部地域講演会 関連企画 工作教室 雪結晶が見える万華鏡をつくろう!	本館・実験室	雪結晶のような模様が見える万華鏡を工作します。小学生以上対象。小学3年生以下は保護者同伴。先着24名	無料	総合博物館まで(12月1日から受付)
12月15日(土)	14:30～ 16:30	日本雪氷学会北海道支部地域講演会 鉄道を守る雪の研究	本館・研修室	現在の除雪車両 講師：岡本光隆氏・中村哲也氏(日本除雪機製作所) 鉄道と雪 新幹線の雪対策 講師：鎌田慈氏(鉄道総合技術研究所)	無料	不要
12月16日(日)	10:30～ 13:30～ 二回	はくぶつかんの「おもちつき」	運河館	臼と杵でつく伝統的なもちつきや、あんもち作りの体験などを行います。ついたおもちは試食できます。	入館料	不要
12月23日(日・祝)	11:00～ 12:00	ミュージアム・ラウンジ 目の錯覚の不思議	本館・実験室	目の錯覚によって起きる不思議な現象を紹介します。	入館料	不要
12月24日(月・振休) 12月26日(水) 12月27日(木)	10:00～ 12:00	大型プリンターを利用したパソコンでカレンダー作り	本館・研修室	パソコンと大型プリンターでカレンダーを作製します。小学生以上対象。小学3年生以下は保護者同伴。各日先着6人	材料費 400円+ 入館料	総合博物館まで(12月1日から受付)

裏面もご覧ください。

都合により内容等が変更になる場合があります。詳細はお問い合わせ下さい。

小樽市総合博物館 本館 (小樽市手宮1-3-6 電話 0134-33-2523) 運河館 (小樽市色内2-1-20 電話 0134-22-4258)